

ねんきん 定期便

日本年金機構では、より身近でわかりやすい年金を目指して、年金加入記録や年金見込額などの情報をお知らせするため、現役加入者の誕生月に「ねんきん定期便」をお送りしています。

「ねんきん定期便」とは

年金記録を定期的にご確認いただけるよう、国民年金・厚生年金の現役加入者の方にお送りするものです。節目年齢（35歳、45歳、59歳）になる方には「封筒」で、それ以外の方には原則として「はがき」でお送りします。一部、節目年齢になる方以外で、封筒でお送りする場合があります。

「ねんきん定期便」で確認できることは

- ① これまでの年金加入期間（共済組合の期間は記載しておりません）
 - ② これまでの加入履歴に応じた年金見込額（年金受給者（支給停止の方も含む）の方は記載しておりません）
 - ③ これまでの保険料納付額（厚生年金保険料については、被保険者負担分のみ）
 - ④ 年金加入履歴（共済組合の期間は記載しておりません）
 - ⑤ 厚生年金保険の標準報酬月額等の月別状況
 - ⑥ 国民年金保険料の納付状況
- ※上記すべての内容が送付される方は、「封筒」でお送りする方に限られています。「はがき」でお送りする場合、上記の①～③については前年度のものが更新して通知されますが、④は省略し⑤と⑥については直近1年分が通知されます。

ご自分の年金記録等についてご確認ください。

確認したあとの手続きは

「もれ」や「誤り」がある場合のみ回答してください。

「封筒」でお送りした方：同封の「年金加入記録回答票」で回答してください。

「はがき」でお送りした方：右記「ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル」にお電話ください。「年金加入記録回答票」をお送りしますので、届いた「年金加入記録回答票」で回答してください。

「ねんきん定期便」に関する問合せ

- 「ねんきん定期便・ねんきんネット等専用番号」
☎ 0570 (058) 555 (ナビダイヤル)
- 050 で始まる電話でおかけの場合は
☎ 03 (6700) 1144 (一般電話)

受付時間

月 曜 日 8:30～19:00
火～金曜日 8:30～17:15
第2土曜日 9:30～16:00

新型コロナウイルス感染症により収入が減少している方へ

新型コロナウイルス感染症の影響により国民年金保険料の納付が困難となった場合の臨時特例免除申請を受け付けています。

■対象となる方

次の2つを満たす方が対象となります。

- ①令和2年2月以降に、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方
- ②令和2年2月以降から当年中の所得の見込みが、現行の国民年金保険料の免除等に該当する水準となることが見込まれる方

■手続き方法

「国民年金保険料免除・納付猶予申請書※」と「所得の申立書」を役場住民課戸籍年金係または帯広年金事務所へ提出願います。※免除申請書にマイナンバーを記載し、郵送で申請する場合は必ずマイナンバーカードの両面の写しを同封してください。

問合せ先

日本年金機構帯広年金事務所（帯広市西1条南1丁目）☎0155（25）8113
役場住民課戸籍年金係 ☎（574）2213

8/19

茂岩保育所の子どもたちがミニ消防士に



茂岩保育所の子どもたちが豊頃消防署を訪れ、署員から火の怖さについて学びました。夏の風物詩である花火で遊ぶことが多くなることをふまえ、署員は「花火をするときは保護者と一緒にしましょう」と注意を呼びかけました。その後、子どもたちは防火服を着用して放水訓練を体験したり、消防車や救急車の乗車体験をしました。子どもたちは口々に「楽しかった」と笑顔を見せ、消防士の仕事について興味を深めました。

8/4

影山さんが タオル寄贈



影山春一さん（統内在住）が、各小中学校の児童・生徒、教員らに向けて、豊頃町社会福祉協議会で作成しているタオル、250本を購入し寄贈しました。

影山さんは「少しでも地域のために役立てられれば」と山本教育長へタオルを手渡しました。

これを受け「かわいいデザインなので、子どもたちも喜ぶと思います」と山本教育長は感謝を伝えていました。

8/18

ファイターズ後援 会が試合観戦



北海道日本ハムファイターズが札幌ドームで開催される「北海道シリーズ2020 WE LOVE HOKKAIDO」において、「豊頃町」の名前入りヘルメットを選手が着用することから、ファイターズ豊頃後援会会員らが、える夢館はるにれホールの大画面で試合観戦を行いました。18日はファイターズの打線が光る試合で、中田選手がホームランを打つなど、参加者は熱の入った応援をしていました。

8/26

豊漁を願って 大漁祈願旗を贈呈



大津地域でこれから迎える秋サケ定置網漁業の豊漁と安全操業を願って「大漁祈願旗」の贈呈が行われました。大津漁業協同組合（中村純也組合長）、共和漁業（有）（草間一泰代表）、大津合同水産（有）（中村漁業部 中村純也代表 ほか）、（有）共栄水産（濱野武志代表）の漁場を回り、宮口町長から大漁祈願旗が手渡されました。秋サケ定置網漁は30日から始まります。